

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	露語演習		
英文授業科目名	Intermediate Russian		
開講年度	2007年度	開講年次	2年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化演習科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	三浦 清美		
居室	東1 - 508		

公開E-Mail	授業関連Webページ
miura@bunka.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>ロシア語初級文法の完成。</p> <p>1年生必修の教科書の終わらなかつた部分を終わらせる。</p> <p>1年生の授業で覚えた基本的表現を使ってかんたんなロシア語の会話をおこなう。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
露語第1, 第2。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
選択露語第1、第2。

【教科書等】
<p>教科書：桑野隆著 『はじめてのロシア語』（白水社）、狩野亨著、『新ロシア語教程』（ナウカ社）</p> <p>辞書：米重文樹著、『パスポート初級露和辞典』（白水社） および 『露和辞典』研究社、または、岩波書店</p>

【授業内容とその進め方】

(a) 授業内容

この授業では、1年で学んだロシア語初級文法の基本事項の復習をおこないながら、ロシア語初級文法必須事項の全般的学習を完成させます。主な学習事項は以下のとおりです。

- ・動詞の体
- ・定動詞と不定動詞
- ・ロシア語における数の言い方
- ・関係代名詞とその用法
- ・副動詞と形動詞

(b) 授業の進め方：

授業は教科書にそっておこないます。練習問題の予習をきちんとやっておくことが大切です。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

1. 予習した上できちんと出席する。
2. 和露辞典を使うことになれる。
3. 動詞変化(現在、過去、未来)、名詞変化を丹念に復習する。

【オフィスアワー：授業相談】

事前にメールなどでアポイントメントを取り、来室すること。

基本的に、火曜日14：30－16：30は確実に在室予定。

電気通信大学 平成19年度シラバス

【学生へのメッセージ】
初級・中級の語学はなかばスポーツです。声を出すことが最も重要です。

【その他】